

あかいらかクラブ規約

2004 年 3 月 制定

2009 年 3 月 改定

第 1 章 総則

第 1 条 本クラブの理念

本クラブは、ソフトテニスを愛好することを目的とし、ソフトテニスを以て会員相互の交流をなす。本クラブは 埼玉県立熊谷高等学校ソフトテニス部 OB を中心として設立されたクラブであるが、ソフトテニスを愛し、ソフトテニスを以って社会的交流を行う意思のある者すべてが参加できるクラブとする。

第 2 条 名称、所属

本クラブの名称はあかいらかクラブとし、埼玉県熊谷市に本部を置き、熊谷市ソフトテニス連盟に所属する。

第 2 章 役員

第 1 条 役員

本クラブは次の役員を置く。 会長 1 名、副会長複数名、会計 1 名、運営若干名、企画若干名、人事若干名、監査 2 名、学年理事若干名その他状況に応じて名誉会長、相談役、監事を置く。

第 2 条 役員の任期

役員の任期は 2 年とする。但し再任することもある。名誉会長については任期はない。任期中にやむを得ず役員を交代する事態が生じた場合、理事会の合意を以て新役員を補充する。

第 3 条 役員の職務

1. 会長

会長は本クラブを総括する。理事会、総会、会計監査会を主催し、議長となる。

2. 副会長

副会長は会長を補佐し、会長が職務を執行できないときは代理として本クラブの総括を行う。

3. 会計部

会費の管理、運用を行う。

4. 運営部

大会エントリー、練習日程の調整、練習会場確保などを行う。

5. 企画部

会員の懇親会などの運営を行う。

6. 人事部

人材のスカウトを行う。

7. 監査

会計監査は会計が行った処理の監査を行う。

8. 学年理事

各年齢の代表者を任命し、連絡係、各年代の行事への出欠、意見の取りまとめを行う。

第4条 役員の選出

役員の選出は総会の総意を以て行う。

第3章 会議

第1条 理事会

理事会は会長、副会長、会計部、運営部、企画部、人事部、各学年理事を以て組織し、本クラブの常務の決定機関である。理事会は会長が召集し、議長となる。

第2条 総会

総会は本クラブの最高意志決定機関であり、年1回開催される。また、理事会が開催を必要とした場合には開催することができる。総会は会長が召集し、議長となる。

第3条 会計監査会

会計監査会は会長、副会長、事務局長、事務局会計、会計監査を以て組織し、年度末に行う。会計監査会は会長が召集し、議長となる。

第4章 会費

第1条 会費の納入

会員は会費を納入する義務を有する。会費は特別の事情がない限り、4月末日までに連盟登録費 2,000 円を含む 4,000 円を前納し、6月末日までに残金を納入することとする。会費の管理は会計部が行う。入会1年目は会費の納入を免除する。本クラブの経費は会費を以って充当する。

第2条 会費の内容

正規会員 : 4,000 円／年

正規会員 18 歳未満 : 無料

会費の内訳は団体戦出場料、ボール代、コート使用料、保険料などである。

第3条 任意の寄付

任意の寄付に関しては部費として部の運営に充当する。

第5章 支出

会員の慶弔、試合参加などに関して、本クラブの名で次の支給を行う。

第1条 試合、合宿、会議参加費

1. 団体戦（国、県、市とも）への参加はクラブ負担とし、会費から支払う。

2. 個人戦は、市の大会の参加は個人負担とするが、関東大会以上で県外実施の大会に関してはクラブより遠征費を補助する。ただし、上限を一人1万円とする。
3. 合宿を行う場合、宿泊費、交通費合計のうち、2割をクラブ負担とする。
4. 連盟等の会議、祝賀会に会員が出席する場合、費用は会費より充当する。

第2条 その他

その他特例で、会長または理事会が適当と判断した場合、給付を行うことがある。

第6章 入会、休会、退会

第1条 入会

1. 入会の時期

年度初めの入会を原則とする。但し、すべてがこの限りではない。

2. 入会できる対象

①当クラブは18歳以上の埼玉県立熊谷高等学校ソフトテニス部出身者が中心となっているが、第1章第1条の理念に適った18歳以上のソフトテニスを楽しむ者に関して、入会を認める。

②18歳以上で大学体育会に所属しているものに関しては、入部はできるが、熊谷市連盟の大会のみに出場できる。また、会費は他チーム所属扱いの金額となる③18歳未満が入会する場合は、在籍高等学校のソフトテニス部に入部していない者で、第1章第1項の理念に適ったものに関して、入部を認める。

3. 入会金

①当クラブへの入会には、入会金2,000円を納入する必要がある。

②一度退部した者の再入会に関しては入会金は無料とする。

③その他、会長または理事会が特別に認めた場合、入会金を無料とすることがある。

第2条 休会

1. 概要

事情により休会したい者は、1ヶ月前までに直接会長に申し出なければならない。

2. 休会の期間

休会を申し出た翌月の1日から当年度の3月31日までとする。

3. 会費

休部する者の会費の返還は行わない。

4. 復会

休会した者が復会したい場合、会長に直接申し出ることによって翌月から復会できる。

会費に関しては、休会時に当年度において6ヶ月以上在籍していた場合、1年間の会費の半額を頂く。休会時に当年度においての在籍が6ヶ月未満の場合は1年間の会費の4分の1を頂く。

第3条 退会

1. 概要

退会する者は1ヶ月前までに直接会長に申し出なければならない。

2. 会費の返還

退会する場合、会費の返還は行わない。

3. 退会の勧告

1年以上、理由なく本クラブのなんらかの活動にも参加しない場合、または納入義務のある会費、連盟登録費を何の理由もなく1年以上滞納した場合には、理事会での協議の上、会長は退会を勧告できる。勧告を行った後も義務付けられた経費の納入を行わなかった場合、理事会で協議の上、強制退会とする。

4. 退会者の再入会

一度退会した者の再入会に関しては、理事会の承認を得ることにより再入会を可能とする。

第7章 練習

第1条 テニスコートの使用

テニスコート使用に関しては、コート使用料が発生した場合、会長または理事会に申請を行えばクラブ負担にできることとする。

第2条 合宿

本クラブ主催で合宿を行う場合、理事会に申請しなければならない。本クラブからの補助を申請できる。